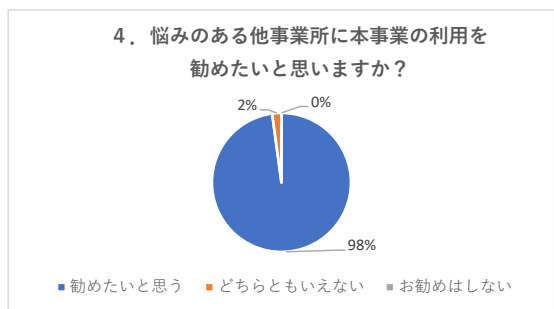
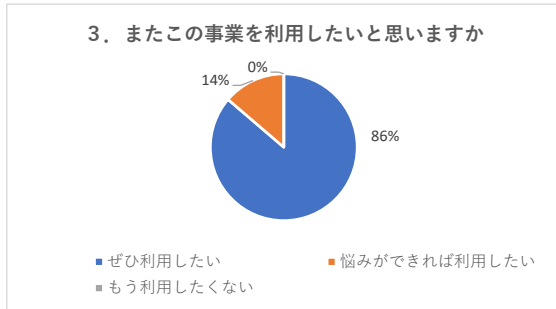
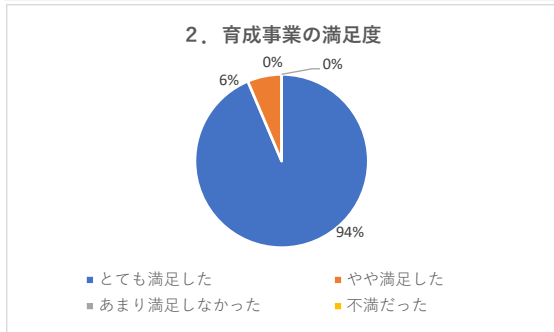
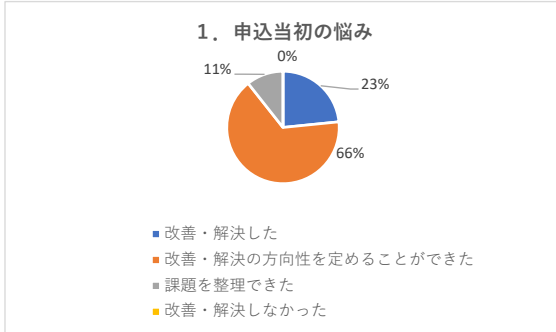
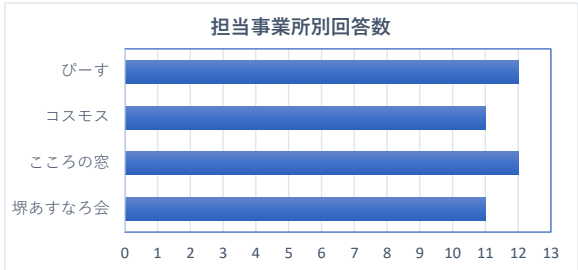
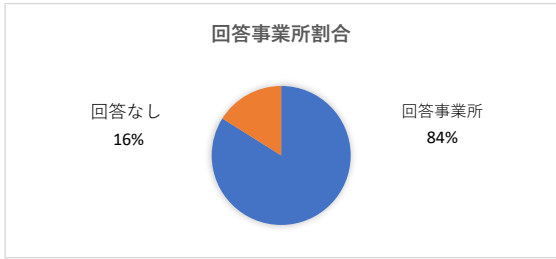
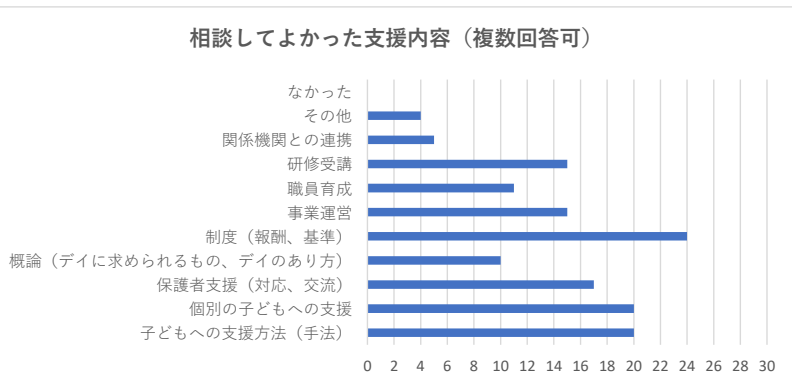


令和5年度 障害児通所支援事業者育成事業アンケートとりまとめ（今年度利用した利用者）



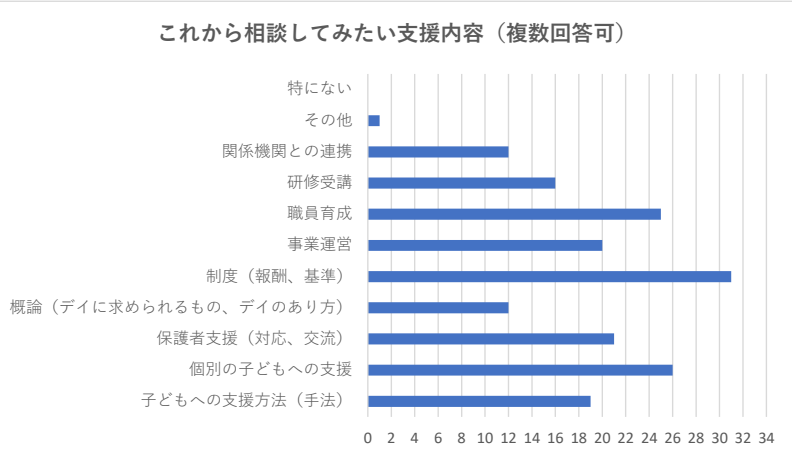
※全回答数は47事業所。うち1事業所は今年度の利用者ではなかったが、参考に加算し、すべての事業所の回答をとりまとめている。

1. 申込当初の悩みが解決したかという項目について、解決しなかったと答えた事業所は昨年に引き続き0であった。
2. 満足度については、すべての事業所がとても満足、やや満足したという回答であった。（各満足度の理由については別紙のとおり）
3. またこの事業を利用したいと思うかという項目について、86%が「ぜひ利用したい」、14%が「悩みができれば利用したい」、「もう利用したくない」と答えた事業所は0であった。
4. 悩みのある他事業所にも利用を勧めたいかという項目に対して、98%割以上が「勧めたいと思う」と回答した。「どちらとも言えない」という事業



【その他の内容】

- ・助成金について
- ・長期休暇中での過ごし方
- ・部屋の空間づくり等
- ・地域交流について



【その他の内容】

- ・4月から法改正、報酬改定となり、これから3年後に向けた対応など参考にさせていただきたいです。
- 制度について相談してみたいという事業所が多数あった。令和6年度に報酬改定が行われることの影響とも考えられる。
- 次に、個別の子どもに対する支援、職員育成等について相談してみたいという意見が多数あった。昨年度は子どもへの支援方法（手法）が一番多かったため、次のステップとして具体的な個別ケースに対する支援のスキルアップのニーズへ移行してきていると考え